

山から海まで樹木でつながったみどりあふれる佐賀市となるよう、これからも、市民・事業者・NPO・行政など、さまざまな主体が協力し、佐賀市の緑化をさらに推進していきます。

みどりを増やす活動

どんぐりポット苗づくり

三光保育園の園児たちと一緒に、どんぐりの植付けを行いました。今後は、2年をかけて苗木に育て、育てた苗木は佐賀市内に植樹する予定です。



みどりを守る活動

保存樹保護事業

歴史と一体となった樹木・樹林など、地域住民に親しまれている貴重なみどりを保全し、次世代につないでいくために、条件に合致する樹木を、保存樹として指定しています。

指定本数：64本

樹木の種類：クスノキ、イロハモミジなど



みどりを育てる活動

植樹・育樹祭

平成24年度に植樹祭を実施した場所の育樹と、その延長線上に新たにマウンドをつくり、植樹を行いました。

場所：最終処分場（嘉瀬町）
開催日：平成27年6月6日
参加者：105名

育樹活動

面積：900㎡

植樹活動

本数：800本
面積：400㎡



緑化活動支援

公共施設での植樹

樹木を植栽する市内の公共施設を支援しています。今年度は、鍋島保育園の園児たちと神野公園グラウンドにサクラを3本植樹しました。



地域の緑化活動支援

自治会や子ども会等による地域の緑化活動に、樹木や堆肥などの緑化資材の支援を行っています。

配布団体数：37団体

樹木：386本 花苗：2,554苗

球根：20球 種：20kg



市有林の健全な育成

佐賀市の総面積の約42%を占める森林は、林産材の生産の場だけでなく、地球温暖化の防止など、貴重な「みどりの資源」です。この資源を守るため、市有林については、下刈や間伐などを実施し、適切な維持管理を行っています。

【平成27年度】下刈実施面積：19.95ha、間伐実施面積：13.53ha



〔写真〕 間伐前



〔写真〕 間伐後